ed-contrive®
TAKE YOUR PEACEFUL LIFE.
http://www.safety-disclosure.co.jp

TRAVENTY™ V
トラベンティ V

TRAVENTY™
トラベンティ

USBメモリ本体マニュアル

目次

はじめに 2〜8

- パッケージの内容 …… 3
- お使いになる前に
  - 動作環境 …… 4
  - 本製品の概要 …… 4
  - 認識されるドライブの種類 …… 5
- 取扱上の注意 …… 6〜7
- その他注意及び著作権について …… 8

TRAVENTY™ シリーズの操作 9〜17

- パスワード設定／認証
  - 起動パスワードを登録する …… 9
  - TRAVENTY™ V / TRAVENTY™ を起動する …… 10
- パスワードの変更 …… 11
- 製品の初期化 …… 12
- ウイルス検知機能の一時無効化 …… 13
- 読み取り専用モードでの利用 …… 14
- 本製品の取り外し方 …… 15
- 管理者ツールでの運用時
  - ロックがかかった時 / パスワードを忘れた時 …… 16
  - 使用期限切れの表示が出た時 …… 16
  - 「新しいポリシーを適用します」ウインドウが表示された時 …… 16
- AssetFinderとの連携時
  - AssetFinderへの登録 …… 17
  - 棚卸し期間中の使用 …… 17

Trend Micro USB Security™ for Biz クイックスタートガイド 18〜27

- Trend Micro USB Security™ for Biz の紹介 …… 18
- 起動とアクティベーション …… 19
- 最新アップデートファイルの入手 …… 20
- サポートサービス期間が終了したら …… 21
- ウイルスが見つかったら …… 22
- 管理機能について …… 23
- Trend Micro USB Security™ for Bizを終了するには …… 23
- 困った時は …… 24
- 動作環境 / システム要件 …… 25〜26
- 著作権について …… 27

保証に関して / お問い合わせ 28〜30

- 保証書 …… 28〜29
- ハードウェアの保証 …… 30
- お問い合せ …… 30

はじめに

このたびは、「TRAVENTY ™ シリーズ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの説明書をお読みください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

- ●本製品は精密機器です。本紙の記載内容を必ず守ってください。
- ●パソコンおよび周辺機器の取り扱い上の注意や各種設定は、各機器のマニュアルを参照してください。
- ●本製品は、2台以上接続して使用できません。
- ●データの送受信中は、本製品を取り外さないでください。記録されているデータが破損する場合があります。
- ●USBポートに挿しても、まれに認識しない場合があります。その場合は、いったん抜いてから挿し直してください。
- ●本製品はフラッシュメモリを使用している関係上寿命があります。長期間ご使用になると、データ書き込み・読み込みができなくなります。この場合は新しいものをお買い求めください。

注意

＜本製品の紛失・盗難等には十分ご注意ください＞
本製品の紛失・盗難・横領・詐取等により、第三者に情報が漏えいする恐れがあります。情報が第三者に漏えいしたために損害が生じた場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

パッケージの内容

パッケージには以下のものが梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- **USBフラッシュメモリ（本製品）** …… **1個**
- **取扱説明書（本書）** …… **1枚**

※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※最新情報については、当社webページや、最新版のマニュアルをダウンロードしてご確認ください。

TRAVENTY V に関する特記事項
＜使用期限＞
・本ソフトウェアには、アクティベート後1年間のウイルスパターンファイルのアップデートを含むサポートサービス料金が含まれています。
・次年度以降も継続してウイルス対策等のサービスをご希望の場合は、別途イーディーコントライブが提供している更新ツールの購入（有償）が必要です。ただし、既にトレンドマイクロのウイルスバスターもしくはウイルスバスター　コーポレートエディション、トレンドマイクロ　ウイルスバスタービジネスセキュリティ、トレンドマイクロビジネスセキュリティを所有しているか、新規で購入される場合には更新不要で継続してご利用が可能です。
・最新の対象製品のバージョンはトレンドマイクロ社ホームページにてご確認ください。
　トレンドマイクロ社HP　URL : http://jp.trendmicro.com/jp/home/index.html
・現バージョンのTrend Micro USB Security™ for Bizの使用期限は2015年12月末までです。

＜他社セキュリティ製品との併用＞
・他社セキュリティ製品が動作しているPCにてUSBメモリを接続して使用する場合、Trend Micro USB Security™ for Bizの動作を停止してご利用ください。

＜空き容量＞
・ウイルス検知に必要となるウイルスパターン保持のため、パターンファイル更新時には、使用PCのハードディスク128MB以上、USBメモリ（ユーザドライブ）256MB以上の空き容量が必要です。
・新種、亜種のウイルスに対応するため、ウイルス検索エンジンを最新版に保つ必要があります。
　必ずイーディーコントライブのサポートサイトより提供する最新検索エンジンを適用してご利用ください。

お使いになる前に

動作環境

TRAVENTY™ V 本体 / TRAVENTY™ 本体

対応OS
- ・Windows 7 Ultimate / Professional / Home Premium / Starter / Enterprise(64bit / 32bit)
- ・Windows Vista Ultimate / Home Premium / Home Basic / Business / Enterprise（～ SP2）(64bit / 32bit)
- ・Windows XP Home Edition / Professional（各SP2以降）(32bit)
- ・Windows 2000 Professional（SP4）
- ・Mac OS X 10.6 / 10.5 / 10.4
- ※いずれのOSも日本語版 / 英語版に対応

CPU
- ・OSの最低動作要件を満たすこと

メモリ
- ・OSの最低動作要件を満たすこと

USBポート
- ・USB2.0

暗号化方式
- ・AES 256bit

その他
- ・RoHS指令対応

TRAVENTY™管理者ツール

対応OS
- ・Windows 7 Ultimate / Professional / Home Premium / Starter / Enterprise（64bit / 32bit）
- ・Windows Vista Ultimate / Home Premium / Home Basic / Business / Enterprise（～ SP2）（64bit / 32bit）
- ・Windows XP Home Edition Professional（各SP2以降）（32bit）
- ・Windows 2000 Professional（SP4）
- ※いずれのOSも日本語版 / 英語版に対応

CPU
- ・OSの最低動作要件を満たすこと

メモリ
- ・OSの最低動作要件を満たすこと

USBポート
- ・USB2.0

暗号化方式
- ・AES 256bit

その他
- ・RoHS指令対応

※最新の動作環境は弊社ホームページにてご確認ください。
イーディーコントライブ社 製品 HP : http://www.safety-disclosure.jp/index.html

本製品の概要

本製品はハードウェア暗号化機能を備えたUSBフラッシュメモリです。本製品に保存したデータは、特別な操作をすることなく自動的に暗号化されます。保存したデータの読み込み、書き込みを行うにはパスワードが必要となりますので、他の人にデータを閲覧、削除、編集されることを防止できます。
TRAVENTY™ V のウイルス検知機能は、本製品にデータを書き込む際に自動的にウイルスに感染していないかどうかを確認し、感染ファイルを隔離します。ウイルス検知機能の詳細は「Trend Micro USB Security™ for Biz クイックスタートガイド（P19～）」をお読みください。
TRAVENTY™ VとTRAVENTY™の違いは、ウイルス検知機能の有無です。他の機能上の差異はありません。

お使いになる前に

認識されるドライブの種類

本製品をパソコンに接続すると、2 つのドライブが認識されます。
Windows Vista/XPをお使いの場合、「リムーバブルディスク」(パスワード認証後は「USER_DRV」)と「MANAGE_DRV」が認識されます。「リムーバブルディスク(USER_DRV)」はユーザドライブで、パスワード認証後にデータを保存できます。「MANAGE_DRV」は管理用ドライブで、パスワード認証に使用します。
Windows 2000をお使いの場合は、「リムーバブルディスク」が2つ認識されます。1つ目はユーザドライブで、パスワード認証後にデータを保存できます。2つ目は管理用ドライブで、パスワード認証に使用します。

⚠ご注意 管理用ドライブ(「MANAGE_DRV」または「リムーバブルディスク」)には、データを保存できません。あらかじめご了承ください。

ユーザドライブ(1つ目)
「USER_DRV」
または「リムーバブルディスク」

データ保存用のドライブです。パスワード認証するまで使用できません。このドライブに保存したデータは、自動的に暗号化されます。
※Windows Vista/XPの場合は、パスワード認証前は「リムーバブルディスク」、パスワード認証後は「USER_DRV」と表示されます。
※Windows 7とMacの場合は、パスワード認証前はデータ保存用ドライブは表示されません。

管理用ドライブ(2つ目)
「MANAGE_DRV」
または「リムーバブルディスク」

パスワード認証プログラム
「TraventyV.exe」「TraventyV_Mac.app」、
または「Traventy.exe」「Traventy_Mac.app」が保存されたドライブです。**このドライブには、データを保存できません。**

認証前にユーザドライブへアクセスすると…

パスワードの認証前にユーザドライブ(「USER_DRV」または「リムーバブルディスク」)へアクセスすると、「ドライブにディスクを挿してください」と表示されアクセスできません。保存されているファイル名も確認できません。

上の画面が表示され、アクセスできません

取り扱い上の注意

- 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。
- 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。さわってけがをする危険があります。
- 濡れた手で本製品に触れないでください。感電・故障の原因となります。
- 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、パソコンの電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電・故障する恐れがあります。
- 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。
- 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。また、本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求め販売店にご相談ください。
- 本製品の上に物を置かないでください。傷がついたり、故障の原因となります。
- シンナー・ベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。
- 本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。

取り扱い上の注意

●パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。
●各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。各接続コネクタには手を触れないでください。故障の原因となります。
●本製品の取り付け／取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のデータをすべてMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●本製品のデータおよびパソコン内（ハードディスク等）のデータは、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MOディスク等）にバックアップしてください。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。

> 誤った使い方をしたとき。静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき。故障したとき。本製品へのアクセス中に本製品を取り出したり、機器の電源をOFFにした場合。天災による被害を受けたとき。

上記の場合に限らずデータを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●ホコリ・ゴミが付着している状態で、取り付けないでください。
●アクセスランプが点滅している間は、パソコンの電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしないでください。データが消失・破損する恐れがあります。
●次の場所で使用・保管をしないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

> 静電気が発生するところ。電気的ノイズが発生するところ。温度・湿度が各機器のマニュアルが定めた使用環境を超えるところ。結露するところ。腐食性があるところ。

●本製品を廃棄するときは、各地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

その他注意及び著作権について

■本紙はイーディーコントライブ株式会社の著作物です。したがって、本紙の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
■本製品および本紙の仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本製品に含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
■本製品のソフトウェアのソースコードについては、いかなる場合もお客様に開示、使用許諾をいたしません。また、ソースコードを解明するために本製品のソフトウェアを解析し、逆アセンブルや逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングをすることを禁止します。
■書面による事前の承諾を得ずに本製品のソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行なっておりません。
■本製品は「外国為替および外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可申請等の手続きが必要になる場合があります。
■本製品は医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性が要求される設備や機器に組み込んでの使用は意図されておりません。これらのシステムや設備等に本製品を使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので予めご了承ください。また、高い信頼性が要求される機器や電算機システム等の用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全に行なってください。
■本製品の使用に際しては、本紙に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。本製品を運用した結果の他への影響については、弊社は責任を負いかねますので予めご了承ください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。また、データの復旧作業もお受けしておりません。
本製品がUSBメモリ等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本紙に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータは必ず別のメディア（ハードディスク等）に定期的にバックアップを作成してください。お客様が、本紙の注意事項に違反し、またはデータを消失・破損し、損害が発生した場合でも、弊社はいかなる責任も負いかねますので予めご了承ください。
■動作環境下であっても、特定のハードウェアまたはソフトウェア（セキュリティソフト等）に起因する動作不具合が発生する場合があります。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、本製品の製品価格と同額を上限といたします。
■イーディーコントライブロゴは、イーディーコントライブ株式会社の商標です。本誌に記載されている他社名、他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
■TRAVENTY™はイーディーコントライブ株式会社の登録商標です。
■本紙の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

パスワード設定／認証

起動パスワードを登録する

本製品をはじめてパソコンに接続してお使いになる場合、以下の手順でパスワードの初期登録を行ってください。

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
2. [マイコンピュータ(コンピュータ)](Macの場合はデスクトップ)にある[MANAGE_DRV]
   (Windows 2000の場合は2つ目の[リムーバブルディスク])をダブルクリックします。
3. [TraventyV.exe]または[Traventy.exe]をダブルクリックします。(Macの場合は、[TraventyV_Mac.app]または
   [Traventy_Mac.app])
4. 管理ウィザードに従って、任意のパスワードを設定します。

パスワード登録完了後、次項の[TRAVENTY™ V / TRAVENTY™を起動する]の手順3以降の方法でご利用ください。

TRAVENTY™ V / TRAVENTY™ を起動する

初期登録の済んだ本製品をパソコンに接続してお使いになる場合、以下の手順でパスワード認証を行ってください。

1. [マイコンピュータ(コンピュータ)](Macの場合はデスクトップ)にある[MANAGE_DRV]
   (Windows 2000の場合は2つ目の[リムーバブルディスク])をダブルクリックします。
2. [TraventyV.exe]または[Traventy.exe]をダブルクリックします。(Macの場合は、
   [TraventyV_Mac.app]または[Traventy_Mac.app])
3. パスワード入力画面が表示されますので、設定したパスワードを入力します。

パスワード認証が成功すると、[USER_DRV](Windows 2000をお使いの場合は、1つ目の[リムーバブルディスク])にアクセス可能となります。

以上でパスワード認証は完了です。[USER_DRV](Windows 2000では、1つ目の[リムーバブルディスク])がハードディスクなどと同様にデータの読み書きができるようになります。

メモ

TRAVENTY™ Vを初めてご利用の場合、パスワード認証成功後にウイルス検知機能のアクティベーション画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。詳しくは「Trend Micro USB Security™ for Biz クイックスタートガイド(P18～)」をお読みください。

パスワードの変更

パスワードを変更する場合は、以下の手順で行ってください。

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
2. [マイコンピュータ(コンピュータ)](Macの場合はデスクトップ)にある[MANAGE_DRV]
   (Windows 2000の場合は2つ目の[リムーバブルディスク])をダブルクリックします。
3. [TraventyV.exe]または[Traventy.exe]をダブルクリックします。(Macの場合は、
   [TraventyV_Mac.app]または[Traventy_Mac.app])
4. 以下の画面が表示されたら[オプションを表示]ボタンをクリックします。

5. [パスワードの変更]ボタンをクリックします。

6. 新しいパスワードを設定します。

7.
①現在のパスワードを入力します。
②新しいパスワードを入力します(2箇所)。

以上でパスワード変更は完了です。

製品の初期化

パスワードを忘れた場合、製品を初期化したい場合、製品のバージョンアップを行いたい場合には、オンラインユーザ登録を行ったうえ、オンラインユーザ登録後に登録メールアドレスに届く登録完了メールに記載のユーザ名 / パスワードにて製品サポートWebページにアクセスしてください。
製品サポートWebページにて、初期化ツール(バージョンアップツール)を配布しております。

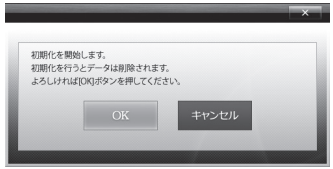
オンラインユーザ登録
http://www.safety-disclosure.jp/user/index.html

製品サポートWebページ
http://www.safety-disclosure.jp/user/support.html

初期化ツールを使用する

⚠ご注意 初期化した場合には、USBメモリ内の既存データは全て失われます。
初期化ツールをご利用になる前に、USBメモリ内にお客様の必要なデータが残っていないかご確認の上、初期化を行ってください。
初期化ツールはWindows 7/Vista/XP(SP2以降)/2000(SP4以降)でのみご利用いただけます。
※ Windows 2000 で初期化ツールをご利用いただくには、管理者権限が必要です。

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
2. 製品サポートWebページからダウンロードしたファイルを解凍後、初期化ツールをダブルクリックします。
3. データ削除に関する確認画面が表示されますので、[OK]をクリックします。
4. 初期化が開始されます。初期化中、TRAVENTY™ V またはTRAVENTY™のドライブに関連するウィンドウが表示されることがありますが、初期化が完了するまではUSBメモリを抜かず、操作も行わないようにしてください。



5. 完了画面が表示されたら、[OK]をクリックします。

※初期化の際、初期化ツールIDを求められたら、管理者がポリシーの設定をしています。
管理者にお問合せください。

ウイルス検知機能の一時無効化

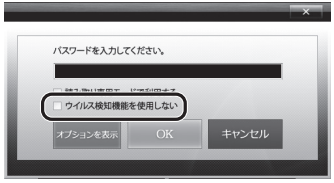
TRAVENTY™ V のウイルス検知機能を一時的に無効にした状態で使用したい場合は以下の手順に沿って使用してください。

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。

2. [マイコンピュータ（コンピュータ）]（Macの場合はデスクトップ）にある[MANAGE_DRV]（Windows 2000の場合は2つ目の[リムーバブルディスク]）をダブルクリックします。

3. [TraventyV.exe]をダブルクリックします。（Macの場合は、[TraventyV_Mac.app]）

4. パスワード入力画面の[ウイルス検知機能を使用しない]をチェックします。



5. パスワードを入力し、認証に成功するとウイルス検知機能を使用せずにユーザドライブにアクセス可能となります。

読み取り専用モードでの利用

⚠ご注意 TRAVENTY™ V をご利用の場合、本機能を使用した場合はウイルス検知機能をご利用になれませんのでご注意ください。

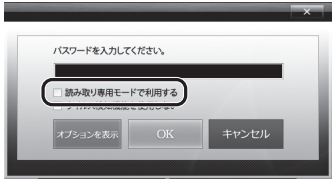
TRAVENTY™ V / TRAVENTY™ のユーザドライブを読み取り専用で利用したい場合は以下の手順に沿って使用してください。

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。

2. [マイコンピュータ（コンピュータ）]（Macの場合はデスクトップ）にある[MANAGE_DRV]（Windows 2000の場合は2つ目の[リムーバブルディスク]）をダブルクリックします。

3. [TraventyV.exe]または[Traventy.exe]をダブルクリックします。（Macの場合は、[TraventyV_Mac.app]または[Traventy_Mac.app]）

4. パスワード入力画面の[読み取り専用モードで利用する]をチェックします。



5. パスワードを入力し、認証に成功すると読み取り専用の状態でユーザドライブがオープンします。

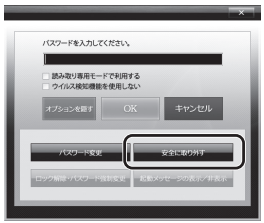
本製品の取り外し方

本製品をパソコンから取り外すときは、以下の手順で行ってください。

1. [マイコンピュータ(コンピュータ)](Macの場合はデスクトップ)にある[MANAGE_DRV](Windows 2000の場合は2つ目の[リムーバブルディスク])をダブルクリックします。

2. [TraventyV.exe]または[Traventy.exe]をダブルクリックします。(Macの場合は、[TraventyV_Mac.app]または[Traventy_Mac.app])

3. [オプションを表示]をクリックし、[安全に取り外す]をクリックします。



※パスワード認証が完了している場合は、タスクトレイ(Dock)のTRAVENTY™ V / TRAVENTY™ アイコンをクリック(Macは右クリック)し、[安全に取り外す]を選択することで取り外しが行えます。

「安全に取り外すことができます」という旨のメッセージが表示されたら、本製品をパソコンから取り外します。

管理者ツールでの運用時

•ロックがかかった時 / パスワードを忘れた時

USBメモリの初期化、パスワードのリセットをする必要がありますので管理者にお問合せください。
初期化の際、メモリ内のデータは完全に削除されます。
パスワードレスキュー機能が有効な場合、パスワードの再設定が可能ですのでパスワード認証画面のオプションボタンよりヘルプコードを発行し、管理者に送付して下さい。管理者よりレスキューコードが返送されます。レスキューコード入力完了後、パスワードの再設定画面になります。

•使用期限切れの表示が出た時

使用可能期間の再設定を行う必要があります。管理者にお問合せください。

•「新しいポリシーを適用します」のウインドウが表示された時

ネットワーク配信ツールによるポリシーの変更またはバージョンアップを要求されています。
よろしければ「OK」を押下してください。初期化が開始されます。
初期化の際、メモリ内のデータは完全に削除されますのでバックアップを忘れないで下さい。

AssetFinder との連携時

・初期登録

USBメモリの初回利用時、以下の情報の登録を要求されます。詳細は管理者へお問合せ下さい。

・初期登録時に必要な情報

・企業ID
・個人識別情報
・USBシリアルNo.

・棚卸し機能が有効な時

設定された棚卸し期間中に、一度でもAssetFinderと通信を行えば棚卸しは完了します。
棚卸し完了前に、AssetFinderと通信できない環境でUSBメモリを使用した場合、AssetFinderと通信できる環境で使用する旨のメッセージが表示されます(メッセージ内容はポリシーによって変わります)。その場合はAssetFinderと通信できる環境で使用して棚卸しを完了させる必要があります。
棚卸しが完了せずに棚卸し期間が過ぎた場合は、USBメモリがロックされ使用できなくなります。USBメモリのロック解除の際には管理者にお問い合わせ下さい。

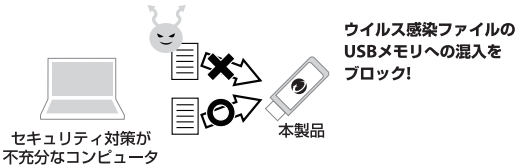
安心をひとつ上のステージへ。
TREND MICRO

TRAVENTY™ Vには、USBメモリ向けウイルスチェックツール「Trend Micro USB Security™ for Biz（以降、TMUSB）」が組み込まれています。本製品のウイルスチェック機能については、このマニュアルをお読みください。

※本機能は「TRAVENTY™ 」には搭載されていないのでご注意ください。

Trend Micro USB Security™ for Biz の紹介

TMUSBは、USBメモリ向けのウイルスチェックツールです。システムに常駐し、USBメモリにコピーされるファイルがウイルスに感染していないかどうかリアルタイムで監視します。



出張先などで、セキュリティ対策が不充分なコンピュータから本製品にファイルをコピーする際などに、TMUSBのウイルスチェック機能が効果を発揮します。

Trend Micro USB Security™ for Bizの起動とアクティベーション

本製品のユーザ領域の利用にはパスワード認証が必要になります。
パスワード認証設定については、本マニュアル（P9～）を参照してください。
本製品のパスワード認証が完了すると、TMUSBが自動的に起動します。はじめてTMUSBを起動した場合、アクティベーション（機能を有効にする処理）を実行して、ウイルスチェック機能を有効にする必要があります。
使用許諾契約書をよく読み、同意していただくと、アクティベーションが完了します。以降1年間は、TMUSBのアップデート機能により、常に最新のアップデートファイルを入手してウイルス対策ができるようになります。
アクティベーションが完了すると、次回からはパスワード認証完了と同時にTMUSBが起動し、デスクトップ右下の通知領域にアイコンが表示されます。
TMUSBの起動が完了すると、USBメモリへ書き込まれるファイルに対してウイルス検索が実行されます。

⚠ご注意 TMUSBでは、USBメモリの接続からTMUSBが起動するまでの間にUSBメモリ内にウイルスが侵入していないか、プログラムの起動完了後に初期検索を行います。
初期検索が完了しないうちにUSBメモリを取り外したり、接続先のコンピュータを休止または電源オフ状態などにした場合、USBメモリ内のウイルスが見つからない可能性があります。TMUSB起動の際は、USBメモリへのアクセスが終了するまで（パスワード認証後およそ30秒ほど）取り外しなどを行わないようご注意ください。

最新アップデートファイルの入手

TMUSBでは、起動後に次の2つの方法で最新のアップデートファイルをチェックします。これにより、最新のセキュリティ対策が可能になります。アップデート中はUSBメモリを取り外さないようご注意ください。

- **ローカルアップデート：**
  コンピュータにトレンドマイクロ対応製品がインストールされているPCでは、その製品で使用しているパターンファイルなどをチェックし、TMUSBで使用中のものより新しいファイルが見つかった場合はアップデートします。
  *ローカルアップデートに対応する製品は、「ローカルアップデートに対応しているトレンドマイクロ製品（P26）」を参照してください。
- **インターネット経由のアップデート：**
  トレンドマイクロのアップデートサーバをチェックして、TMUSBで使用しているものよりも新しいアップデートファイルが見つかったらダウンロードします。

ヒント アップデートが実行されない場合は以下の点を確認してください。

- TMUSBのサポートサービス期間が終了していないかどうか。
- インターネットへの接続にプロキシの設定が必要かどうか（必要な場合は通知領域のTMUSBのアイコンを右クリックして［隔離ファイルの一覧］をクリックし、［プロキシ設定］タブをクリックして表示される画面で設定します）。

サポートサービス期間が終了したら

TMUSBのサポートサービス期間は、アクティベーションから1年間です。「使用期間が終了しました」というメッセージが表示されると、その後は最新アップデートファイルの取得やサポートサービスを受けることができなくなります。

次年度以降もサポートサービスの継続使用をご希望の場合は、画面の表示に従ってサポートサービスの更新手続きを行ってください。

TMUSBのサポートサービス期間が終了している場合でも、ローカルアップデートは行えます。ローカルアップデートとは、コンピュータにインストールされているトレンドマイクロ対応製品のインストールフォルダにあるアップデートファイルを使用して、TMUSBのアップデートを実行する方法です。ローカルアップデートに対応するトレンドマイクロ製品は、動作環境 / システム要件(P26)を参照してください。

対応製品がインストールされていないコンピュータでTMUSBをお使いの場合、サポートサービス期間が終了するとアップデートは実行できなくなります。USBメモリをウイルス感染から保護するためにも、サポートサービス期間の終了後は、画面の指示に沿って速やかにサポートサービスの更新手続きを行ってください。

ヒント サポートサービス期間終了まで1ヶ月を過ぎると、サポートサービス期限をお知らせするメッセージが表示されます。

ウイルスが見つかったら

USBメモリへのファイルのコピー中にウイルス感染ファイルが見つかると「感染ファイルが見つかりました」というメッセージが表示されます。

ウイルス感染ファイルはただちに「隔離」フォルダに移動されるので、ウイルス感染の心配はありません。隔離されたファイルの詳細を見るには、[はい]をクリックします。

⚠ご注意 隔離されたファイルの数がUSBメモリのファイルシステムの上限に達すると、隔離日付の古い順に隔離ファイルが消去されます。

管理機能について

TMUSBの起動中は、システムに常駐してUSBメモリへの感染ファイルの侵入が監視されます。
通知領域のTMUSBのアイコンを右クリックすると、次の管理メニューが表示されます。

隔離ファイルの一覧
USBメモリ内に隔離されているファイルを一覧表示します。ファイルを選択して[復元]をクリックすると、USBメモリの復元フォルダ(Restore)に感染ファイルが復元されます。この操作は、ファイルの安全性を確認したうえで行ってください。復元の必要がないファイルは、[削除]をクリックしてUSBメモリ内から消すことができます。

アップデート開始
最新のアップデートファイルをチェックします。TMUSBで現在使用中のものよりも新しいファイルが見つかった場合は、ファイルを取得してUSBメモリ内にコピーします。

ログの表示
ウイルスの検出や隔離の処理の記録が表示されます。30日分の記録を確認できます。

バージョン情報
TMUSBのバージョン情報やサポートWebサイトへのリンクを表示します。

Trend Micro USB Security for Biz を終了するには

USBメモリを取り外すと、TMUSBは自動的に終了します。取り外し方法は本マニュアル(P15)を参照してください。

Trend Micro USB Security™ for Biz クイックスタートガイド

困ったときは

Q USBメモリからコンピュータにファイルをコピーするときにもウイルス検索が実行されますか？
A 実行されません。ただし、USBメモリ内へのファイルのコピー時にウイルスチェック機能を有効にしていれば、USBメモリ内のファイルはウイルスから保護されています。

Q TMUSBが動作していることはどのようにして確認できますか？
A TMUSBが動作している間は、デスクトップ右下の通知領域にTMUSBのアイコンが表示されます。

Q TMUSBのアイコンが灰色になっています。なぜですか？
A 灰色のアイコンは、TMUSBのウイルス検索機能が無効であることを示しているものです。TMUSBでのウイルス検索は、コンピュータにウイルスバスター 2010など、ローカルアップデートに対応したトレンドマイクロ製品がインストールされている場合、無効になります。ご注意ください。
※ローカルアップデートに対応するトレンドマイクロ製品の一覧は、動作環境 / システム要件(P26)を参照してください。

Q アップデートの途中でコンピュータからUSBメモリを取り外すとどうなりますか？
A アップデートが中断されます。次回のTMUSBの起動時に、再度アップデートが実行されます。

Q USBメモリの空き容量が少ない場合、TMUSBの動作に影響はありますか？
A 感染ファイルの隔離や、最新のアップデートファイルの保存用に、一定の空き容量が必要です。安全なウイルス対策のためにも、充分な空き容量を確保しておくことをおすすめします。

Q TMUSBのチェック機能を一時的に無効にする方法はありますか？
A USBメモリ本体のユーティリティでウイルスチェック機能を無効に設定できる場合があります。詳しくは本マニュアル(P13)を参照してください。

動作環境 / システム要件

対応OS

・Windows 7 Ultimate / Professional / Home Premium / Starter / Enterprise
・Windows Vista Ultimate / Home Premium / Home Basic / Business / Enterprise（～SP2含む）
・Windows XP Home Edition / Professional / Media Center Edition / Tablet PC Edition 2005（SP2またはSP3）
・Windows 2000 Professional / Advanced Server（SP4）
※いずれのOSも日本語版のみ対応
※記載のないOS(Windows Server 2003など)での動作はサポート対象外
※Windows 7、及びWindows Vista のみ64bit版にも対応

CPU

Windows 7の場合：Intel Pentium 1GHz以上
Windows Vistaの場合：Intel Pentium 800MHz以上（1GHz以上を推奨）
Windows XPの場合：Intel Pentium 350MHz以上
Windows 2000の場合：Intel Pentium 133MHz以上

メモリおよびディスク空き容量

メモリ：
• Windows 7（32ビット版）の場合：1GB以上
• Windows 7（64ビット版）の場合：2GB以上
• Windows Vistaの場合：512MB以上（1GB以上を推奨）
• Windows XPの場合：256MB以上（512MB以上を推奨）
• Windows 2000の場合：128MB以上
ディスク空き容量：
• コンピュータのハードディスク: 128MB以上（ 一時ファイルの保存用）
• USBメモリの空き容量：256MB以上（ アップデートファイルの保存用）

その他の要件

• モニタ：800×600（SVGA）以上、high color以上（管理画面の表示用）
• インターネット接続環境（アップデート用）

ローカルアップデートに対応しているトレンドマイクロ製品

• ウイルスバスター 2008、2009、2010
• ウイルスバスター コーポレートエディション 7.3、8.0、10.0*
• Trend Micro ウイルスバスター ビジネスセキュリティ 3.6
• Trend Micro ビジネスセキュリティ 5.0、6.0*
* ウイルスバスター コーポレートエディション 10.0 および Trend Micro ビジネスセキュリティ 6.0にて「スマートスキャン」機能が有効となっている環境下ではローカルアップデートを行うことができません。

⚠ご注意

・動作環境/システム要件に記載されているOSの種類やハードディスク容量、USBメモリの空き容量などは、OSのサポート終了、製品の改良などの理由により予告なく変更される場合があります。
最新の動作環境/システム要件はトレンドマイクロ社ホームページにてご確認ください。
トレンドマイクロ社HP　URL　：　http://jp.trendmicro.com/jp/home/index.html
・トレンドマイクロ製品がインストールされている環境では、有効・無効に関わらずTMUSBは無効になります。

著作権について

本ドキュメントに関する著作権は、トレンドマイクロ株式会社へ独占的に帰属します。トレンドマイクロ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態および手段を問わず本ドキュメントまたはその一部を複製することは禁じられています。本ドキュメントの作成にあたっては細心の注意を払っていますが、本ドキュメントの記述に誤りや欠落があってもトレンドマイクロ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。本ドキュメントおよびその記述内容は予告なしに変更されることがあります。
TRENDMICRO、ウイルスバスター、ウイルスバスター On-Line-Scan、PC-cillin、InterScan、INTERSCAN VIRUSWALL、ISVW、InterScanWebManager、ISWM、InterScan Message Security Suite、InterScan Web Security Suite、IWSS、TRENDMICRO SERVERPROTECT、PortalProtect、Trend Micro Control Manager、Trend Micro MobileSecurity、VSAPI、トレンドマイクロ・プレミアム・サポート・プログラム、License for Enterprise Information Security、LEISec、Trend Park、Trend Labs、InterScan Gateway Security Appliance、Trend Micro Network VirusWall、Network VirusWall Enforcer、Trend Flex Security、LEAKPROOF、Trendプロテクト、Expert on Guard、InterScan Messaging Security Appliance、InterScan Web Security Appliance、InterScan Messaging Hosted Security、DataDNA、Trend Micro Threat Management Solution、Trend Micro Threat Management Services、Trend MicroThreat Management Agent、Trend Micro Threat Mitigator、Trend Micro Threat Discovery Appliance、Trend Micro USB Security、InterScan Web Security Virtual Appliance、InterScan Messaging Security Virtual Appliance、Trend Micro Reliable Security License、TRSL、Trend Micro Smart Protection Network、Smart Protection Network、SPN、およびSMARTSCANは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
本ドキュメントに記載されている各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。
Copyright © 2008-2009 Trend Micro Incorporated. All Rights Reserved.

※最新の登録商標・著作権はトレンドマイクロ社ホームページにてご確認ください。
トレンドマイクロ社HP　URL : http://jp.trendmicro.com/jp/home/index.html

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、
条件のもとにおいて修理をいたします。

・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

イーディーコントライブ株式会社
〒160−0022
東京都新宿区新宿6丁目24番20号ウェルシップ東新宿9F

■ユーザー登録　**http://www.safety-disclosure.jp/user**

お名前	フリガナ
ご住所	〒 TEL：（　　）　　—

製品名	
保証期間	**ご購入日より1年間**
ご購入日	**年　　月　　日** ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

切り取り

切り取り

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品の修理に関する保証の条件等を規定するものです。
お客様が、この約款に規定された条項にご同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができます。
その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。
なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（保証期間）
弊社製品ご購入後1年以内に、日本国内で取扱説明書等に従った正常な使用状態で製品を作動させたにもかかわらず製品が正常に機能しない場合（以下「故障」といいます）、弊社の定める下記条件によって修理いたします。

第2条（無償保証）
製品が故障した場合、お客様は、前条に定める保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に該当する場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
1　修理ご依頼の際に、保証書またはお買い上げ時のレシートの提示または添付のない場合。
2　お買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記入がない場合および保証書の字句を書き換えられた場合。
3　お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、分解、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
4　火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧等の外部的要因により、故障または破損した場合。
5　お客様のお取扱上の不注意（取扱説明書以外の誤動作、落下、衝撃、水掛かり、砂・泥の付着、機器内部への水・砂・泥の入り込み等）、お手入れの不備（かび発生等）により生じた故障。
6　製品本体に付帯している付属品類。
7　消耗部品が自然磨耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
8　故障の原因が本製品以外（電源、ほかの機器等）にあって、それを点検、修理した場合。
9　前各号に掲げる場合のほか、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）
この約款に基づく修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1　修理のご依頼時には製品を弊社サポートセンターにご送付下さい。サポートセンターについては各製品添付の取扱説明書（電子マニュアルを含みます）をご確認下さい。
なお、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便等の送付控えが残る方法でご送付下さい。郵送は固くお断りいたします。
2　修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行ないます。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただくことがあります。
3　USBメモリ等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、製品を交換する場合またはメディアをフォーマットする場合等がございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失等につき、一切の責任を負いません。
4　無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させていただきます。
5　有償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させていただきますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。
但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）
1　お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の製品価格を限度といたします。
2　弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、USBメモリ等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

切り取り

ハードウェアの保証

正常な使用状態で保証期間中に故障が発生した場合には、保証契約約款（P29）に基づいて製品に保証書またはお買い上げ時のレシートを添付して下記住所までお送りください。

《注意》
製品をお送りいただく際は宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送はご遠慮ください。輸送中の事故に関しては、当社はいかなる責任も負いません。修理期間は、製品の到着後7日間を予定しております。

〒160-0022 東京都新宿区新宿6丁目24番20号 ウェルシップ東新宿9F
イーディーコントライブ株式会社 SDサポート宛

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは、サポート窓口で受け付けております。

① **まず、当社ホームページをご確認ください。**
サポートWebページ内の本製品の「FAQ」をご覧ください。
http://www.safety-disclosure.jp/user/support.html
（サポートWebページはユーザ登録をすることにより、閲覧可能になります。）

② **それでも解決できない場合は、サポートWebページ内のフォームにてご連絡ください。**
恐れ入りますが、ユーザサポートのお電話でのお申込みは、受け付けておりませんので、ご了承ください。

サポート窓口へお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。
1. ご使用のOS
2. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状況（画面の状況やエラーメッセージなどの内容）
3. 本製品以外のセキュリティツールとの併用の有無

TRAVENTY™ V / TRAVENTY™
USB本体マニュアル
2010年9月　第2版発行
発行：イーディーコントライブ株式会社